



香川県

面積は47都道府県で一番小さく、平地と山地はおよそ半ばしています。瀬戸大橋で岡山県と結ばれ、東及び南は徳島県に、西は愛媛県に接しています。四季を通じて温暖少雨で、気候温和、美しい自然と温暖な気候に恵まれています。別名うどん県と言われるくらい讃岐うどんで有名ですが、瀬戸内海でとれた新鮮な海鮮料理や、B級グルメまで、まさに「うどんだけじゃない香川県」です。



3 丸亀城
築城400年余り
日本百名城にも数えられ、高くそびえる雄大な石垣が特徴。



1 瀬戸大橋
本州と香川県を結ぶ橋
香川県と岡山県を10個の橋でつなぎ、昭和63年に完成しました。瀬戸内の穏やかな海と多くの島を眺めることができます。

2 栗林公園
「お庭の国宝」とも称される
文化財庭園としては日本最大の広さを誇ります。紫雲山をバックに6つの池と13の築山を見事に配置した回遊式庭園で、園内をゆっくり散策しながら楽しめます。



7 父母ヶ浜
まさにフォトジェニック！
日本のウユニ塩湖と称され、鏡張りの幻想的な絶景写真を撮ることができる貴重なスポットの一つとなっています。



四国こどもとおとなの医療センター

5 金刀比羅宮
こんぴら船船戸で有名。海の神様
江戸時代、お伊勢参りと共に、讃岐のこんぴら参りは大人気。年間約400万人が訪れる人気の観光スポットです。参道の長い石段は御本宮までは785段、奥社までは1,368段。



8 高屋神社
大人気のパワースポット
標高404mの山頂に鳥居があり、観音寺市や瀬戸内海や有明浜が一望できます。この鳥居は「天空の鳥居」として有名で、四国八十八景に選ばれました。



4 総本山 善通寺
真言宗善通寺派総本山
弘法大使空海が御誕生された場所であり、弘法大師三大霊跡のひとつになっています。金堂・五重塔・御影堂など見どころ満載！
四国八十八カ所霊場の75番札所。



6 旧金毘羅大芝居(金丸座)
いまだ現役の芝居小屋。
現存する日本最古の芝居小屋です。国の重要文化財に指定されていますが、毎年開催される「四国こんぴら歌舞伎大芝居」が春を告げる風物詩となっています。

